



皆川治市長は鶴岡市長選告示の3日、第一声で「この4年間、市民に支えられ、多くの公約を履行し、災害に対応し、コロナに奔走した。それが出来たのは職員の協力に外ならない」と、市民と市職員に感謝を述べました。

「就任当初から大きな課題が山積していた。市文化会館建設の経緯や、大荒の最終処分場の地元合意など、難しい課題を一つ一つ着実に取り組んできた。」と実績を述べ、5つの重点政策と50の政策を訴えました。



左から梅木たけし衆院選予定候補氏、いわぶち友参院議員、加藤こういち候補、関徹県議

10日（日）投開票の鶴岡市議選で、日本共産党の加藤こういち候補に、いわぶち友参院議員が応援に駆けつけました。

加藤こういち候補は、皆川市長の再選と市議選勝利を訴え、いわぶち氏は「市民と野党共闘で自公政権の政権交代」を訴えました（3日、藤島中学校前）。



過剰米対策図れ

1パレット(42袋)で、

4万6千円が飛んでいく

はえぬきで1俵2200円の概算金下落は、1パレット（42袋）で4万6千円の下落です。直ぐに解決されます。

過剰米を政府が買い上げ、生活困窮者や学生に食料支援を行えば、

藤沢周平を読む⑧

鈴木重雄（八色木）

■災厄

兄が副業に失敗して誰も知らない借金をこしらえていたことで、その金額を返済するために田圃を売らなければならぬほどであった。

その時点でわかったのは、急いで返済する必要な額は、3万円ほどであることだった。当時の田圃はヤミ値で1反歩4万円ほどだった。

兄は事業の失敗したあせりから、自棄的になり、家の権利書を持ち出したまま行方が分からなくなった。もちろん一家の主がすることではないが、考えてみれば兄はまだ30歳であった。父は2年前に亡くなっている。そこで兄を探して新しい借金を阻止することと、すでに借りてしまった借金をどうするかで、親戚を巻き込む大騒ぎになったので、周平も寝て休養することも出来ず、次姉と一緒に雪のなか鶴岡市内を歩き回ったり、親族会議を開いてもらって夜遅くまで借金返済の相談に加わったりした。

幸い親戚の協力ですうにか片付き、兄も家に落ち着くことが出来たのだが、この事件のあと、周平は無理がたたつてかなり痩せた。こんなことも影響して、周平の病気は後戻りした。中目医師は5月になると気胸のほかに結核

治療薬のパスを7月に入れると、さらにストマイの併用を始めた。所見では左肺のカゲはほぼ完治したが、右の主病巣はもとのままだという。

そういう経過は周平の気持ちを底知れぬほど暗くしたが、だからと言って、家に閉じこもってばかりではなかった。

借金退治で走り回っていたころも、鶴岡に出れば、教え子の高校受験を試験場まで励ましに行ったり、そこで出合った教師と一緒に映画を見たりしているし、東京の友人に頼まれて、担任だった先生の家に必要な書類を頼みに行き、長い時間お邪魔し詩経の話の聞いたりにしている。

そうしていても病状が思わしくないのは、厳然とした事実で、パスやストマイの併用も思ったほど効果が上がっていないことがはっきりした8月末に、中目医師と相談した結果、申し込んだのは、東京都東村山市にある篠田病院林間荘である。手術が必要な人はそこで出来るようになっていた。

東京と言っても田舎に行くのだと思い、そこで誰に知られず死ぬのも悪くないと考えたりした。

1俵2000円下落の場合 ナラシ対策発動で、 補てん金10万円当り 1万9728円

米価の大幅下落に伴い、2021年産米は収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）の発動が予想されています。日本農業新聞の試算

稲作農家の10a収入試算(円)

標準的収入	21年産米収入 =反収×相対取引価格		9割 補填額	補てん後 の収入額	農家負担額 (補填額の1/4)
	124,680	2,000(14%)			

日本農業新聞10/2から

鶴岡市の農家のナラシ対策加入状況

水稲共済加入経営体	認定農業者	ナラシ対策加入経営体	
2,374	1,164	1,071	45.1%

2021.09

同対策が発動すると、補てん金は10万円当たり1万9728円。8円。補てん金を含む収入は12万2488円。前年産(12万3811円)からの減収は、1100円。

323円に圧縮される、としています。

加入率45・1%

補填金の4分の1は農家負担で、負担額は4932円。

負担額を加えた実質の減収は、10万円当たり6255円です。

ナラシ対策は20%の収入減少までが対象で、補てん額は10万円当たり2万2442円が上限です。

ナラシ対策の加入要件は、認定農業者や、集落営農など担い手が対象です。

鶴岡市の場合、共済加入農家数2374、うち認定農業者1164、ナラシ対策加入1071経営体で、加入率は45・1%です。ナラシ対策発動でも、半数の農家は救われません。

上げ広く話題になり、詩集として異例の15万部のベストセラーとなった。

茨木は、1926年大阪市生れ、愛知県西尾市育ち。

東京に出て、旧帝国理学専門学校(現東邦大学)入学、十代後半の輝く青春、米英とも開戦しアジア・太平洋戦争が激化、根こそぎ青春が奪われ、敗戦はハタチであった。

この時代を50余年経った73歳が詠む。

詩作と人生を重ね、厳しく追及してきた茨木の到達詩とも言われる。

大言壮語や美辞麗句を使わず、分かりやすい優しい言葉。「二度と騙されない 自分の足で生きていく」、淡々としているが故に厳しく心に染みる。



アベ3代目内閣に

テレビが賑やかにしていた総裁選は、岸田氏が選ばれて終わった。彼は菅政治を踏襲するというから、アベ3代目内閣という事になるのか。だったら、国民が期待するものは何も出こねうだろうや。

▲この人、特技は「人の意見をよく聞くこと」なんだぞうだ。人とは、今はアベのいう事を聞いて人事をしているんじゃないですか。やだネ。いつまでも民主主義を壊した張本人の顔がちらついていたんでは、日本の国会は恥ずかしいつものにも。

▲でも、新内閣が立ち上がるんだ。誰がどこの大臣になつてもいいんだが、よくあったのが身体検査不足というやつだ。選ばれて出てきても、日頃隠していたナンかが出てきて、職を辞さなければなら

ないナンテことが今回は無ければいいが。

▲とはいえ、甘利幹事長の金に関わる説明不足の解消が必要力モ。この人大臣の時、金の追及に良く眠られるようになるのに2ヶ月掛かるという診断書が出たんじゃないか。たか？あれ以来、目立たなかったが、税制調査会長をしていたんだ。

▲こういう経歴の人が党の幹事長に相応しいこと事態、党の体質を表していると思いませんか。幹事長とは、党の金庫番でシヨ。選挙資金などを決めることができるんでしょや。普通の人は1500万円、ある人は1億5千万円などトネ。

▲しかし、「人の意見をよく聞く」には、国民が桜を観る会の真相を求めている件は入っていないらしいぜ。なら、次の選挙を野党の統一で、政権を替えろやう。なーみんな。(石川)

もはや
できあいの思想には倚りかかりたくない
もはや
できあいの宗教には倚りかかりたくない
もはや
できあいの学問には倚りかかりたくない
いかなる権威にも倚りかかりたくはない
ななく生きて
心底学んだのはそれぐらい
じぶんの耳目
じぶんの二本足のみで立っていて
なに不都合のことやある
倚りかかるとすれば
それは
椅子の背もたれだけ

ひと 茨木のり子① 倚りかからず 青山崇



茨木の代表作で、1999年73歳刊の最後の詩集『倚りかからず』の表題作。

また、右図は表紙絵。ヴァイオリンと椅子が並び立ち、椅子の上にその弓がある。詩に相応しい絵である(ホケテ失礼)。

「天声人語」が取り